

令和2年 労働災害発生状況 (7月末現在)

(休業4日以上の死傷者数)

常総労働基準監督署

業種別

業種	2年		元年		同期比	
	死亡	休業	死亡	休業	死亡	休業
製造業	食料品	20	1	17	-1	3
	木材・木製品	3		2		1
	化学工業	5		7		-2
	金属製品	9		10		-1
	一般・電気・輸送用機械	6		9		-3
	その他	21		10		11
	小計	64		55		-1
建設業	土木工事	4		5		-1
	建築工事(木造除く)	6		1		5
	木造建築工事	2		1		1
	その他の建設	6		5		1
	小計	18		12		6
陸上貨物運送事業	28		1	33	-1	-5
畜産業	5					5
小売業	12		8		4	
社会福祉施設	6		5		1	
飲食店	2		4		-2	
その他	25		26		-1	
計	160		2	143	-2	17



1 暑さを避けましょう

- ・エアコンを利用する等、部屋の温度を調整
- ・感染症予防のため、換気扇や窓開放によって換気を確保しつつ、エアコンの温度設定をこまめに調整
- ・暑い日や時間帯は無理をしない
- ・涼しい服装にする
- ・急に暑くなった日等は特に注意する

3 こまめに水分補給しましょう

- ・のどが渇く前に水分補給
- ・1日あたり1.2リットルを目安に
- ・大量に汗をかいた時は塩分も忘れずに

2 適宜マスクをはずしましょう

距離を十分にとる

- ・気温・湿度の高い中でマスク着用は要注意
- ・屋外で人と十分な距離(2メートル以上)を確保できる場合には、マスクをはずす
- ・マスクを着用している時は、負荷のかかる作業や運動を避け、周囲の人との距離を十分にとった上で、適宜マスクをはずして休憩を

4 日頃から健康管理をしましょう

- ・日頃から体温測定、健康チェック
- ・体調が悪いと感じた時は、無理せず自宅で静養

5 暑さに備えた体作りをしましょう

- ・暑くなり始める時期から週に運動を
- ・水分補給は忘れずに、無理のない範囲で
- ・「やや暑い環境」で「ややきつい」と感じる強度で毎日30分程度

月別	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	計
2年	26	35	32	20	18	22	7						160

年齢別

年齢別	件数	率(%)
～19歳	5	3.1%
20～29歳	18	11.3%
30～39歳	37	23.1%
40～49歳	33	20.6%
50～59歳	28	17.5%
60歳～	39	24.4%

規模別 事故の型別

業種	規模	事故の型別										合計				
		規模 9人	四 九人	一 〇人	九 〇人	五 〇人	規 模 〇〇人	墜落・ 転落	転 倒	激 突 さ れ	巻 込 ま れ		こ 切 れ す れ	交 通 事 故	動 作 の 反 動	そ の 他
製造業	食料品		4	3	13		2		9		1				4	20
	木材・木製品		1	1	1				1		1			1		3
	化学工業		4		1		1		1		1				2	5
	金属製品	1	4	2	2						5				1	9
	一般・電気・輸送用機械		3	2	1		1		2	1	1				1	6
	その他	3	10	6	2		1		5	3	3	1	1	3	4	21
	小計	4	26	14	20		5		18	4	11	9	1	4	12	64
建設業	土木工事	2	2								1				3	4
	建築工事(木造除く)	4	2				1		1		3				6	
	木造建築工事	2								1			1		2	
	その他の建設	2	4				2			1	1		1	1	6	
	小計	10	8				3		1		5	3		2	4	18
陸上貨物運送事業		16	5	7		6		4	3	5		1	5	4	28	
畜産業		4	1			1					1	1	1	1	5	
小売業	1	4	3	4		1		3		1	1	1	4	1	12	
社会福祉施設		3	2	1		1		4					1		6	
飲食店		2												2	2	
その他	2	9	1	13		4		12		3		1	3	2	25	
計	17	72	26	45		21		42	7	25	14	5	20	26	160	

※ 数値は、労働者死傷病報告より集計したものであり、()内は死亡者で内数である。

※ 陸上貨物運送事業は「道路貨物運送業」、「陸上貨物取扱業」を合わせたものをいいます。